

# 「結婚と出産に関する意識調査」の結果について【概要版】

## アンケート調査

### 1 趣旨

子育て支援・少子化対策条例に基づき、新たな子育て支援・少子化対策に関する基本計画を策定するための基礎資料とするもの

### 2 調査対象

- (1) 年代等 富山県在住の20代、30代の女性
- (2) 対象数 2,000人
- (3) 調査期間 平成26年12月～平成27年1月
- (4) 回収数 655 (回収率: 32.8%)

### 3 結果

#### (1) 結婚経験について

未婚者は37.4%、既婚者は59.4%、離別・死別が3.2%である。

#### 【結婚経験 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	未婚	既婚	離別・死別	不明
20歳～39歳		655 100.0	245 37.4	389 59.4	21 3.2	- -
20歳～34歳		413 100.0	206 49.9	202 48.9	5 1.2	- -
年齢	20歳～24歳	106 100.0	93 87.7	13 12.3	- -	- -
	25歳～29歳	115 100.0	65 56.5	49 42.6	1 0.9	- -
	30歳～34歳	192 100.0	48 25.0	140 72.9	4 2.1	- -
	35歳～39歳	242 100.0	39 16.1	187 77.3	16 6.6	- -

既婚者が389人で、そのうち初婚同士が347人であり、既婚者に占める初婚同士の割合は89.2%である。

#### 【夫婦の初再婚の別】

(上段:度数、下段:%)

		夫の初再婚の別				
		合計	初婚	離婚後再婚	死別後再婚	不明
全体		389 100.0	353 90.7	31 8.0	- -	5 1.3
あなたの初再婚の別	初婚	376 100.0	347 92.3	24 6.4	- -	5 1.3
	離婚後再婚	13 100.0	6 46.2	7 53.8	- -	- -
	死別後再婚	- -	- -	- -	- -	- -
	不明	- -	- -	- -	- -	- -

## (2) 既婚者について

### ① 理想的な子どもの数

既婚者の理想的な子どもの数は、全体では「2人」が46.3%、「3人」が46.0%である。20歳～34歳では、「3人」が53.0%と半数以上を占める。

「4人以上（「4人」+「5人以上」以下同じ）」を理想とする人の割合は30歳代で若干高い。

初婚どうしの夫婦の妻の理想的な子どもの数は、全体では「2人」が48.1%、「3人」が45.8%である。

#### 【理想的な子どもの数 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもは いない	不明
20歳～39歳		389 100.0	5 1.3	180 46.3	179 46.0	12 3.1	3 0.8	3 0.8	7 1.8
20歳～34歳		202 100.0	1 0.5	82 40.6	107 53.0	7 3.5	3 1.5	- -	2 1.0
年齢	20歳～24歳	13 100.0	- -	4 30.8	9 69.2	- -	- -	- -	- -
	25歳～29歳	49 100.0	- -	24 49.0	22 44.9	1 2.0	- -	- -	2 4.1
	30歳～34歳	140 100.0	1 0.7	54 38.6	76 54.3	6 4.3	3 2.1	- -	- -
	35歳～39歳	187 100.0	4 2.1	98 52.4	72 38.5	5 2.7	- -	3 1.6	5 2.7

#### 【理想的な子どもの数（初婚どうし） 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもは いない	不明
20歳～39歳		347 100.0	3 0.9	167 48.1	159 45.8	10 2.9	1 0.3	1 0.3	6 1.7
20歳～34歳		181 100.0	1 0.6	78 43.1	94 51.9	5 2.8	1 0.6	- -	2 1.1
年齢	20歳～24歳	12 100.0	- -	4 33.3	8 66.7	- -	- -	- -	- -
	25歳～29歳	46 100.0	- -	24 52.2	19 41.3	1 2.2	- -	- -	2 4.3
	30歳～34歳	123 100.0	1 0.8	50 40.7	67 54.5	4 3.3	1 0.8	- -	- -
	35歳～39歳	166 100.0	2 1.2	89 53.6	65 39.2	5 3.0	- -	1 0.6	4 2.4

## ② 実際に持つつもりの子どもの数

既婚者が実際に持つつもりの子どもの数は、全体では「2人」が62.7%、「3人」が19.0%である。20歳～34歳で見ると、「3人」と回答した割合が若干高く23.3%である。

### 【実際に持つつもりの子どもの数 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもはいらない	不明
20歳～39歳		389 100.0	58 14.9	244 62.7	74 19.0	5 1.3	-	4 1.0	4 1.0
20歳～34歳		202 100.0	21 10.4	126 62.4	47 23.3	4 2.0	-	1 0.5	3 1.5
年齢	20歳～24歳	13 100.0	4 30.8	5 38.5	4 30.8	-	-	-	-
	25歳～29歳	49 100.0	5 10.2	31 63.3	10 20.4	1 2.0	-	-	2 4.1
	30歳～34歳	140 100.0	12 8.6	90 64.3	33 23.6	3 2.1	-	1 0.7	1 0.7
	35歳～39歳	187 100.0	37 19.8	118 63.1	27 14.4	1 0.5	-	3 1.6	1 0.5

初婚どうしの夫婦の妻が実際に持つつもりの子どもの数は、全体では「2人」が64.6%、「3人」が19.0%であり、全体での回答と傾向は変わらない。

### 【実際に持つつもりの子どもの数（初婚どうし） 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもはいらない	不明
20歳～39歳		347 100.0	48 13.8	224 64.6	66 19.0	3 0.9	-	2 0.6	4 1.2
20歳～34歳		181 100.0	18 9.9	115 63.5	42 23.2	2 1.1	-	1 0.6	3 1.7
年齢	20歳～24歳	12 100.0	3 25.0	5 41.7	4 33.3	-	-	-	-
	25歳～29歳	46 100.0	4 8.7	30 65.2	9 19.6	1 2.2	-	-	2 4.3
	30歳～34歳	123 100.0	11 8.9	80 65.0	29 23.6	1 0.8	-	1 0.8	1 0.8
	35歳～39歳	166 100.0	30 18.1	109 65.7	24 14.5	1 0.6	-	1 0.6	1 0.6

既婚者の理想的な子どもの数と、実際に持つつもりの子どもの数については、理想どおりの子ども数を実際に持つつもりとする回答者は約半数である。理想より実際に持つつもりの子どもの数の方が少ない回答者は4割強である。

【理想と実際の子どもの数の差 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	理想=実際	理想>実際	理想<実際	その他	不明
20歳～39歳		389	199	171	10	7	2
		100.0	51.2	44.0	2.6	1.8	0.5
20歳～34歳		202	102	89	7	3	1
		100.0	50.5	44.1	3.5	1.5	0.5
年齢	20歳～24歳	13	7	6	-	-	-
		100.0	53.8	46.2	-	-	-
	25歳～29歳	49	28	16	2	2	1
		100.0	57.1	32.7	4.1	4.1	2.0
30歳～34歳	140	67	67	5	1	-	
	100.0	47.9	47.9	3.6	0.7	-	
35歳～39歳	187	97	82	3	4	1	
	100.0	51.9	43.9	1.6	2.1	0.5	

【理想的な子どもの数と実際に持つつもりの子どもの数の割合】



### (3) 独身者について

#### ① ほしい子どもの数

独身者（未婚、離別・死別）がほしいと考える子どもの数は、全体では「2人」が60.9%、「3人」では16.5%である。年齢別にみると、年齢が若いほど「3人」の割合が増える。また、年齢が高いほど「子どもはらない」とする割合が増える。

#### 【ほしい子どもの数 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもは らない	不明
20歳～39歳		266 100.0	21 7.9	162 60.9	44 16.5	1 0.4	2 0.8	30 11.3	6 2.3
20歳～34歳		211 100.0	12 5.7	136 64.5	38 18.0	1 0.5	2 0.9	18 8.5	4 1.9
年齢	20歳～24歳	93 100.0	5 5.4	57 61.3	20 21.5	1 1.1	2 2.2	7 7.5	1 1.1
	25歳～29歳	66 100.0	1 1.5	45 68.2	12 18.2	- -	- -	6 9.1	2 3.0
	30歳～34歳	52 100.0	6 11.5	34 65.4	6 11.5	- -	- -	5 9.6	1 1.9
	35歳～39歳	55 100.0	9 16.4	26 47.3	6 10.9	- -	- -	12 21.8	2 3.6

#### ② 結婚の意思

独身者（未婚、離別・死別）の結婚に対する考えは、全体では「いずれ結婚するつもり」が87.2%である。結婚経験の別にみると、離別・死別の人の結婚意欲が6割弱と低い。

#### 【一生を通じた結婚に対する考え 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

		合計	いずれ 結婚するつもり	一生結婚する つもりはない	不明
20歳～39歳		266 100.0	232 87.2	26 9.8	8 3.0
20歳～34歳		211 100.0	193 91.5	15 7.1	3 1.4
年齢	20歳～24歳	93 100.0	87 93.5	5 5.4	1 1.1
	25歳～29歳	66 100.0	61 92.4	5 7.6	- -
	30歳～34歳	52 100.0	45 86.5	5 9.6	2 3.8
	35歳～39歳	55 100.0	39 70.9	11 20.0	5 9.1
結婚 経験	未婚	245 100.0	220 89.8	20 8.2	5 2.0
	離別・死別	21 100.0	12 57.1	6 28.6	3 14.3

「いずれ結婚するつもり」と回答した人のほしい子どもの数は、全体で「2人」が66.8%、「3人」が18.5%である。

【ほしい子どもの数（結婚の意思あり） 年齢別】

(上段:度数、下段:%)

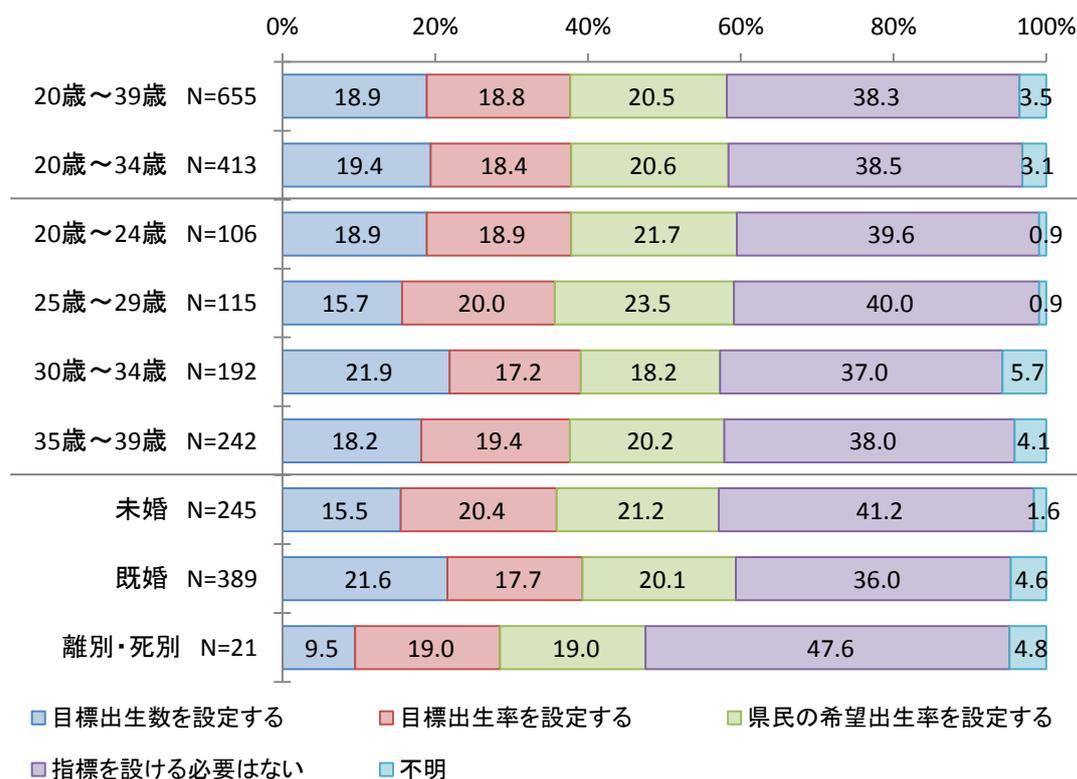
		合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもは いない	不明
20歳～39歳		232 100.0	13 5.6	155 66.8	43 18.5	1 0.4	2 0.9	14 6.0	4 1.7
20歳～34歳		193 100.0	10 5.2	131 67.9	38 19.7	1 0.5	2 1.0	9 4.7	2 1.0
年齢	20歳～24歳	87 100.0	5 5.7	56 64.4	20 23.0	1 1.1	2 2.3	3 3.4	- -
	25歳～29歳	61 100.0	1 1.6	44 72.1	12 19.7	- -	- -	3 4.9	1 1.6
	30歳～34歳	45 100.0	4 8.9	31 68.9	6 13.3	- -	- -	3 6.7	1 2.2
	35歳～39歳	39 100.0	3 7.7	24 61.5	5 12.8	- -	- -	5 12.8	2 5.1

(4) 全体

① 出生にかかる目標指標の設定

『出生にかかる目標指標』を設定することについては、何らかの目標を設定する（「目標出生数を設定する」+「目標出生率を設定する」+「県民の希望出生率を設定する」）との回答が58.2%、「指標を設ける必要はない」と回答した割合が38.3%である。

【出生にかかる目標指標の設定について 年齢・結婚経験別】



## ② 少子化・人口減少対策に必要な施策（参考集計）

少子化・人口減少対策として、必要だと考える施策について多くの意見をいただいた。それらの意見の傾向をみるため、意見に含まれる内容を項目に分けて集計した。年代等による意見の傾向を見たものが次頁の図表である。

なお集計は、一人の意見の中に複数の項目が含まれる「複数回答」によるものであり、合計は100%を超える。

20歳代と30歳代の年代に分けて比較したところ、30歳代では「保育・学童等の充実」「医療の充実と支援」が高く、20歳代では「働く場の確保と理解」「若者の結婚・出産への意識の醸成」が若干高い。

【少子化・人口減少対策に必要な施策 年代別】

